

KOHRO KOTA
広報
おくら

No.430

'88
4月1日

ストップ・サ交通事故

2月の事故状況	件数(人数)
死亡	0 (0)
重傷	0 (0)
軽傷	13 (14)
物損	60

高めようモラル
 守ろうルール



※2月28日開催されたファミリージョギング大会

主な内容

	ページ
63年度施政方針と 予算概要	2~9
健康の町宣言	10・11
幸田長嶺工業団地 開発決まる	13

4月1日 **健康の町宣言**

健康は伸びる幸田の底力

健康づくりを推進する

はるなつあきのまちづくり

昭和63年度の施政方針と予算の概要について申し上げ、町民

の皆様のご理解とご協力をお願いするものです。

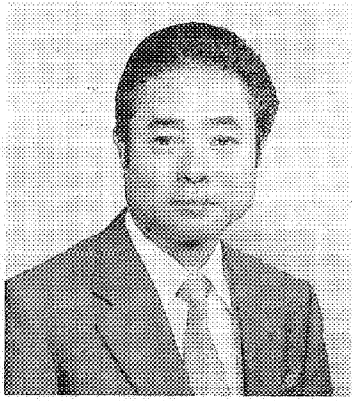
施政方針

私は、町長就任以来常に初心を忘れず、町勢の発展と町民の皆様の福祉向上のために、全力を傾注してまいりました。

先輩各位が推進基盤をつくられました道路を始め、土地区画整理、圃場整備、企業誘致など社会及び産業の基盤整備などを一層進展させるべく努力してまいりましたが、おかげさまでいずれも順調に進み、かつ新たに

手がけた教育、福祉、健康、生活環境整備も軌道に乗ろうとしています。21世紀へ向かっての確かな道が拓かれようとしておりますことは、偏に皆様方のわがふるさと「幸田」を想う深いご理解と温かいご支援の賜と深く感謝いたしております。

これまで、あらゆる機会を通じ皆様のご意見ご要望をお聞きする度に、昨今の厳しい社会情勢の変化に対処し、安らぎのある住民生活を確保するための道は誠に険しく、町民の皆様方にとって決して十分ご満足いただける成果となつてはいないことを謙虚に反省し、かつその責任を痛感しております。



幸田町長 大浦 猶之

ご承知のとおりわが国をとりまく諸情勢は、国際化の進展、

円高の定着化、農産物を始めとする貿易の自由化問題や高齢化社会の到来など、内外ともに厳しい課題が山積しております。それ故に町政運営の責任者といたしましては「健全な行財政の運営」は、福祉の向上と町勢の進展に不可欠な基本政策であることを強く認識しております。

私の政治信条であります「誠意・清潔・信頼奉仕・実行」を貫いてあらゆる試練と困難を克服し、新年度は明日への夢と21世紀のロマンを求めて「健康でうるおいと活力のあるふるさと幸田」の町づくりを懸命な努力をかさねてまいる所存です。

そこで、この目標実現のため引き続き行財政改革を積極的に

すすめ、経費の節減を図り、もって限られた財源の重点的かつ効率的な配分に意を注ぎ、一層節度ある財政運営に徹したいと考えます。

しかしながら、国際環境の変化には予見し難い要素が多く、地方財政への圧迫などは相変らず厳しいものと思われまふ。本町の税収構造が法人税依存体質である不安定さを考え、町債の増嵩、国県補助金の削減など財源の見積りと確保には格段の研究・努力を心がけねばなりません。

このような環境下において、新年度は待望の新設中学校の建設を最重点事業とし、坂崎保育園の改築、農村総合整備モデル



63年度 施政方針と予算概要

予算編成の基本的方針

事業の完了、公共下水道の整備など国の内需拡大政策に即応した施策を進める一方、北部地区の工業団地開発、健康の町を宣言して健康推進事業、老人福祉施設整備などにも鋭意取り組み、魅力ある町づくりに全力を尽くす覚悟です。

私は、先人諸先輩が築き上げてこられましたふるさと幸田を、第三次総合計画で唱える「緑のなかの豊かな活力ある文化都市」として21世紀を担う人たちに責

任を持って引き継ぐため、果敢に事業の取捨選択を行なわなければならぬと自戒し町政運営に当っており、今まさに正念場であると思えます。昭和63年度を迎えるに当り、決意を新たに「伸ばそう幸田！つくろろろふるさと幸田」を相言葉に、飛躍元年と位置付け町政に取り組む所存でありますので、何卒深いご理解とご支援を心からお願いたします。

昭和63年度は、施政方針を踏まえながら、これまで行われた、町議会一般質問・各政党、団体並びに町民の皆様のご意見・ご要望を十分検討し、昨年度以上に厳しい財政事情の中ではあります。限られた財源で、可能な限り細部にまで配慮し、積極型予算編成に心掛けました。

なお、私が町長就任に際して述べました三つの基本施策を、本町を取りまく環境下から改めて申し上げますと、第一に「第三次総合計画の選択的重点実施」です。この総合計画と教育施設整備基本構想によれば、新設中学校建設を最重要事業としてお

り、本年度は総額16億円余りの巨費を投じなければなりません。このため、他の諸事業にあっては継続的補助事業を優先し、すので、町単独事業については若干の抑制を余儀なくされる場合がありますが、この点につきましては切にご理解をお願いする次第です。

第二は「健全財政の確立」です。財政の弾力性を示す経常収支比率は、他の類似団体比較では良好ですが、今後楽観できない様相にあります。公債費比率も大型プロジェクトに伴い上昇の兆しを示し、基金につきましても、後年度への影響が誠に厳

しいものとなるのは必至です。安定した税収構造への転換、将来にわたっての公債費率を見極めた計画的な起債と基金の積立て、義務的経費の節減・抑制など慎重な財政運営に特段の配慮が必要です。

第三は「公平と信頼の町政推進」です。地域の均衡ある発展を願って、公平な町政を推進してきましたが、今後も行政と住民の強い信頼関係を保つため、不偏の努力をいたします。また、国・県や近隣市町とのパイプもより太くし、相互理解のもとに国県事業の計画的導入や円滑な

近隣行政の推進にも努め、内外共に信頼関係を一層高めることにより「躍進幸田」にふさわしい行政運営をいたしたいと存じます。

以上が、私の政治理念と新年度の予算編成の基本姿勢です。地方自治体は永遠の活動と発展により、住民に夢と希望と心に温かさを与え続け、これらを一歩一歩着実に実現していかなければならない責務があります。この歩みを確かなものにするため、こん身の努力をいたし、町民の皆様のご信頼と期待にこたえてまいります。



施策の大要

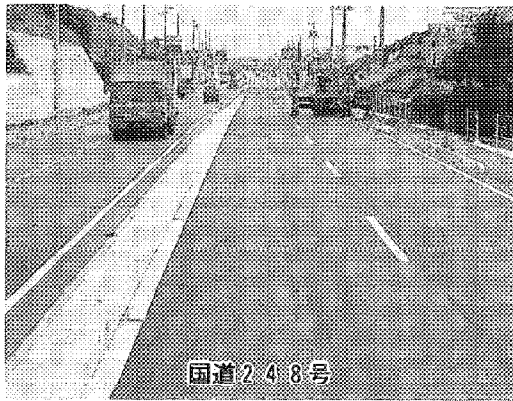
私が町政の責任者として予算編成に当るのは2回目となりましたが、その指針とするものは、申し上げるまでもなく第三次総合計画です。健全財政を確保しつつ、町全体の均衡ある発展と住民の福祉向上に全力を挙げ、皆様の信託に応えなければなりません。

本町は発展途上であり、やらなければならない大型事業は山積しています。目まぐるしい時の変化と多様化している住民ニーズを分析し、厳選した事業執行をすべく、次の施策を推進するものです。

①

安全で快適な町づくりのための諸施策

地域社会の発展と経済活動、生活基盤の確立には、道路など施設整備が急務です。このため国道248号の全線四車線化の早期完了、名豊道路の促進など



国道248号

を関係機関へ強く要望します。

また幹線道路の自転車歩道設置では、岡崎幸田線の継続促進を要請し、町道では新設中学校関連の坂崎野場1号線自転車歩道設置に6、550万円の計上をはじめ、生活関連道路改良・交通安全施設整備などに4億2、000万円を計上しています。

河川関係では災害に強い町づくりのため、山添川改修増額など1億2、422万円計上しました。広田川改修整備なくして幸田町の発展はないため、広田川改修促進を関係当局に積極的に要望すると同時に、県が当面の施策とする広田川総合治水計画構想にも理解を得るため、関

六つの基本施策

① 安全で快適な町づくりのための道路・河川・区画整理・下水道・交通安全・防犯等の諸施策

② 愛情を育み笑顔のあふれる町づくりのための健康・高齢者・幼児・身障者等の諸施策

③ 緑豊かなうるおいのある町づくりのための緑化推進・公園・森林保護等の諸施策

④ 心身を鍛え文化の薫る町づくりのための教育施設・文化の向上・体育の奨励等の諸施策

⑤ 活力のある明日の町づくりのための農・工・商・調和のとれた産業振興等の諸施策

⑥ 効率的行政運営でよりよい町づくりのための第二次行革・広域行政・職員研修等の諸施策

係者への啓発に努めたいと存じます。また、市街化区域にあつては、快適な生活環境づくりのため、区画整理・公共下水道・都市下水路・都市公園整備などを積極的に進め、特に下水道整備については、昭和65年度に一部供用開始に向け4億6、678万円を計上しました。

環境公害対策では、新たに合併浄化槽設置を奨励する生活排水対策事業を展開するため、2、134万円を計上し、不燃物処理場に高分子系統却炉を設置す

るため1、500万円を計上しました。交通・防犯対策では啓発活動を強化し、「心」に訴える効果的な運動を展開したいと考えております。消防関係では、防火・防災対策強化のため2億3、961万円を計上しました。この中には各種研修・訓練の強化、また施設面では、防火水槽、消火栓など防火水利の充実、分団配置の消防ポンプ自動車の更新、気象観測装置の設置費用などが含まれています。

63年度 施政方針と予算概要

2

愛情を育み笑顔のあふれる町づくりのための諸施策

「健康」は何ものにも代えがたい財産であり、人類すべての願いでもあります。高齢化社会の到来している今日、住民の健康を保持・増進することは自治体の重要な責務となっています。

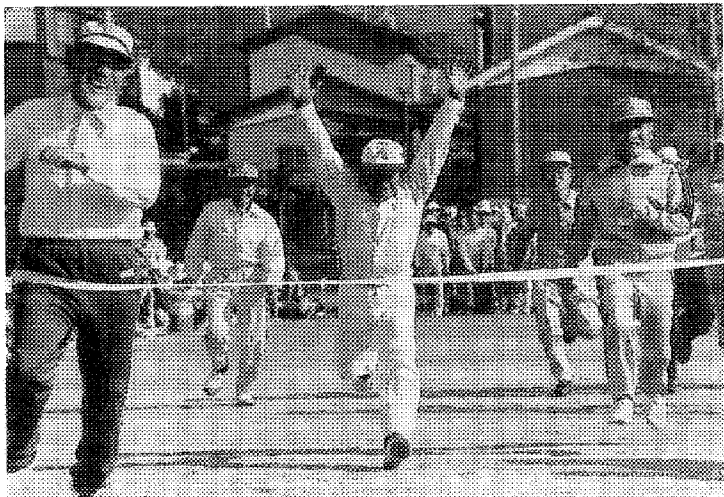
このため「健康の町」を宣言し、「自分の健康は自分で守る。」ことの再認識と保健行政の充実強化のための契機にしたいと存じます。

そして、この初年度に当り、まず町民の皆様の健康に対する意識高揚を図るため、啓発活動の推進・宣言塔の設置・記念講演会を開催します。また新規事業として夜間住民検診・人間ドックの40歳節目検診を実施するとともに、従来の健康増進事業に加え、保健婦を増員し保健センターの機能充実を図ります。これらの保健衛生関係経費として、1億6,300万円を計上しました。

次に、心のつながりと親切、思いやりの気持ちを大切にした福祉施策を進めて

まいりたいと存じます。

老人福祉対策では、明るい長寿社会を築くため、生きがいの家建設地を早急に決定し、用地造成・調査などにより建設に備えます。また運動会・ゲートボール・陶芸・民踊など諸活動の内容充実と活発化を進め、ふれあいの中に生きがいを見い出す機会をより多く設けるとともに、積極的な社会参加を呼びかけた



いと考えております。

ねたきり、また、ひとり暮らしのお年寄りの福祉向上を図るため、家庭奉仕員活動などの充実が必要となっています。このため、医療費補助を含めて9,270万円を計上しました。

心身障害者福祉では、医療補助・団体育成を始め、スポーツ大会などの行事を通じ、障害者の相互理解と家族の精神的・経済的負担軽減を図るため、また通所授産所活動により、自立の援護を行うための経費を計上しております。

母子福祉については母子家庭の経済的自立のため、資金貸付

けや医療扶助はもちろんですが、励ましあう仲間づくりのため、母子福祉会の組織強化を図ります。

女性の方が安心して働け、21世紀を担う児童が健やかに育つためには、より充実した中身の濃い保育が求められています。そのために、これまで施設の整備と保育の資質向上に努めています。本年度は坂崎保育園の移転改築に2億6,165万円を計上し、さらに施設の充実を図ります。また、児童の健全育成をめざして、子ども会活動・ちびっこ広場整備にも積極的に取り組んでいきます。

3

緑豊かなうるおいのある町づくりのための諸施策

総合計画の基本理念は「人と自然と産業の調和」であり、人間の生活と自然との調和は古今変らない願望です。全国的には産業の発展、人口の増加による都市化や林地開発が進み、このまま放置すれば、次の世代に大きな禍根を残すおそれが出ています。

幸い本町は面積の半分が山林であり、恵まれた緑の中にありますが、この保全と町勢発展の

ための有効な土地利用とを調和させてゆくことが今後の課題でもあります。緑豊かな美しい環境を保持し、うるおいの中でやすらぎのある生活を確保して行くために、英知をしぼって事に当らなければなりません。

林業振興では、造林緑化など山林の撫育管理のため、林道の整備が急務であり、前年に引続いて研山線の整備や主要林道の改良・舗装に意を注ぎました。

課題の松くい虫防除の空中散布については、慎重な配慮が必要で、町民の皆様は、健康に對しての不安を与えることにはできません。空中散布などによる薬害を排除し、関係住民の理解のもとに散布が実施できるように昨年の経験を生かし検討して参りたいと考えております。

松樹林地へは、樹種転換造林を積極的に推進することになりました。しかし、植林後の管理のための労力や経費が嵩むこと

により、林地所有者がともすると消極的になりがちとなるため、所有者の意欲向上を図ることが今後の課題です。

また、都市公園などの維持管理及び公共施設を重点とする緑化事業にも意欲的に取り組むため5、862万円を計上しました。特に64年度開校の新設中学校の公共緑化を進めるため、県植樹祭誘致を今のうちから積極的に働きかけてゆく所存です。

4

心身を鍛え文化の薫る町づくりのための諸施策

私は心身ともに健康な人づくりは、本町の繁栄を築いて行くための礎いしづなになると信じています。間もなく21世紀を迎えます。この時代を担う中堅となる子弟の教育充実、何をさておいてもなさねばならない責務です。

成長過程の児童には、個性や能力に応じた教育、また、社会での連帯意識向上や郷土愛を育てる教育を進めます。無限の創造力を発揮できる可能性を持つ彼らの将来に、大きな期待を抱くものです。

そのためには、知・徳・体の調和のとれた教育と教育環境の

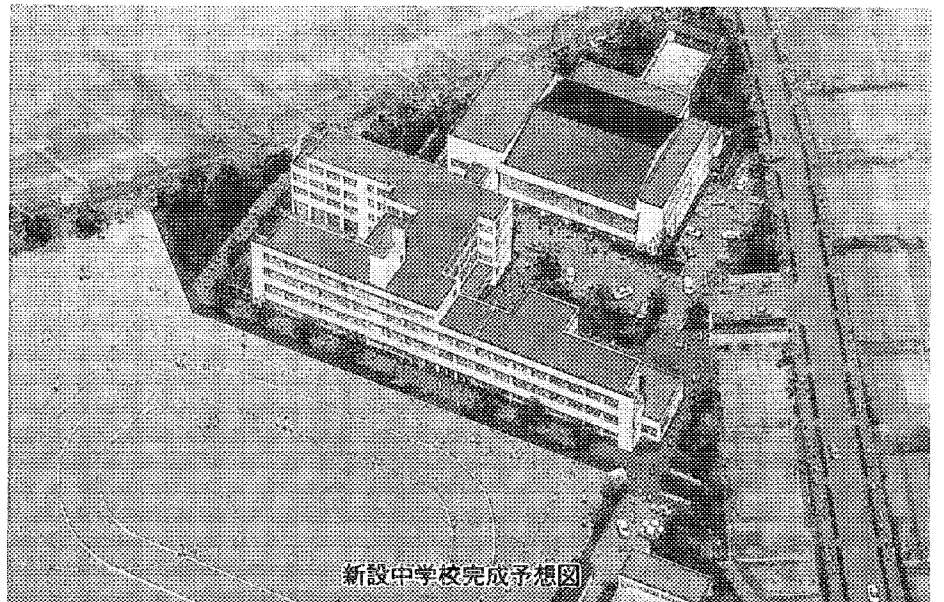
整備充実が不可欠です。幸い本町は、関係各位の深いご理解とご協力により、県下でも有数の教育環境を形成しつつあります。施設整備につきましては、念願の新設中学校建設を最重点事業として16億1、680万円を計上し取り組み、学校規模の適正化により、教育効果の向上を図ります。

社会教育については、生涯教育における学習計画を重点に、各種学級と文化教養講座を開設し、青少年の健全育成、文化財保護などにも鋭意努力することとし、6、357万円を計上し

ました。

社会体育については、とぼね運動場も夜間照明施設を残し、概ね施設整備ができましたので、学校体育施設の開放と併せて「町民総スポーツ運動」を展開します。ふれあいと健康増進の最有効方策として、スポーツの奨励に努めるものです。

その他、給食センター運営などを含め教育関係予算は、総額21億9、865万円で前年度比42・8%の大幅な増となっております。また、要望の強い町民会館・図書館の建設につきましては、関係有識者の方に調査、研究をしていただ



新設中学校完成予想図

5

活力ある明日の町づくりのための諸施策

農業・工業・商業の調和ある発展があつてこそ、明日の幸田が拓ひらかれます。今、国の内外の

経済状況は、円高基調の中で依然として厳しい局面にあり、このような時こそ安定した産業基

き、実現に向かって進めたいと存じます。

63年度 施政方針と予算概要

盤の確立を図ることが必要です。工業の町へと一段と様相を変えつつある本町にあって、農業の使命は非常に公益的かつ重要なものであり、農産物の市場開放など厳しい状況を、創意工夫と協同の力で克服しなければなりません。

そのためにも当面、国策である水田農業確立対策に理解協力しながら、新農業構造改善など

の農業振興事業を軸に、生産構造の転換・近代化を進め、また特産物の筆柿・イチゴ・ナスなどの産地化と販路拡大により、農業経営の安定化を図ります。これらの農業振興費として8、612万円を計上しました。

さらに、この生産基盤確立のため、圃場整備・農道整備・緊急農地防災・老朽ため池等農業施設基盤整備には特に意を注ぎました。

整備に大きく寄与してきたところで、改めて国県関係ご当局と町民各位のご指導ご協力に対しまして、感謝の意を表する次第です。

次に商業の振興にあっては、商店街近代化指導事業による幸田駅前区画整理、再開発計画の推進を図り、商工会風おこし事業及び街路灯の設置補助などを含め、1億2、070万円を計上しました。

また地域の均衡ある発展により町全般の活性化を図るとともに、町財政基盤の一層の確立のため県企業庁による長嶺地区工業団地開発を進め、優良企業誘致に努めたいと存じます。

さらに報道機関を通じての情報伝達にも意を注ぎ、町内外への町政の啓発により、皆様の信頼と期待に応えるとともに、「西三河に幸田町あり」ということを広めたいと願っております。

その他、地域住民の融和と連帯意識醸成のため、集会施設などコミュニティ活動施設整備を進めます。

広域行政の推進につきましましては、広域圏模範造林・交通共済・伝染病・し尿処理など既存の組合運営の他、事務事業の共同化や情報交換など近隣市町との絆を固くし、近隣行政の実を挙げ、地域住民の付託に応えてまいりたいと存じます。



また農村総合整備モデル事業は、本年度をもって完了すべく5億9、350万円を計上しています。本事業は、約13年間にわたり本町の農業生産基盤はもとより、集落環境

また地域の均衡ある発展により町全般の活性化を図るとともに、町財政基盤の一層の確立のため県企業庁による長嶺地区工業団地開発を進め、優良企業誘致に努めたいと存じます。

6

効率的行政運営でよりよい町づくりのための諸施策

21世紀を目前に、情報化・高齢化・国際化など社会経済が目まぐるしく変貌しつつある今日、地方自治体はこれらに柔軟かつ的確に対応できる行政財政構造を常に保つべきです。このため第二次行政改革大綱を策定し、簡素で効率的な行政を推進したいと存じます。

また円滑な行政推進と住民要望把握のため、モニター会議・各種団体との懇談を積極的に行い、町政PRのため広報の2回発行を継続し、紙面の充実に務めます。

まず職員資質の向上、士気

の高揚を図るべく研修を積極的に実施し、あわせて綱紀を正し、公務員倫理の徹底などにより町民の皆様の信頼に応えて行きたいと存じます。

以上、施政の方針・予算の概要・施策の概要などについて申し上げましたが、冒頭からご説明いたしましたとおり、逼迫した財源の中で、「最小の経費で最大の効果」を挙げなければなりません。

地方自治の本旨に則り、全職員が全体の奉仕者であることをより自覚し、一丸となり町民福祉の向上と町勢発展のため、たゆまぬ努力をして行く所存でございますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

7,836 万円

予算決まる

3月に開催された定例町議会で、昭和63年度の幸田町の予算が決まりました。今年度予算は、「健康でうるおいと活力のあるふるさとづくり」をテーマに、「第三次総合計画の選択的重点実施」「健全財政の確立」「公平と信頼の町政推進」を柱として編成を行いました。

ここで、そのあらましを紹介いたします。

予算の概要

一般会計の予算規模は、74億3,900万円で前年に比べ15.9%の大幅な増となっています。これは、新設中学校建設事業約16億2,000万円、坂崎保育園改築事業約2億6,000万円の大型事業を盛り込んだためです。

これらの大型事業を控除した

場合の予算総額の伸びは、前年に比べて0.9%と非常に低いものとなっています。

特別会計では、土地取得特別会計で先行取得事業を若干抑制したため、前年度に比べ16.2%の減、国民健康保険特別会計では、前年度医療費の伸びが鈍化したことから1.1%の微増となっています。なお、保険税の上昇を極力抑えるため、前年

と同額の1億円を一般会計から繰入れる予算としました。

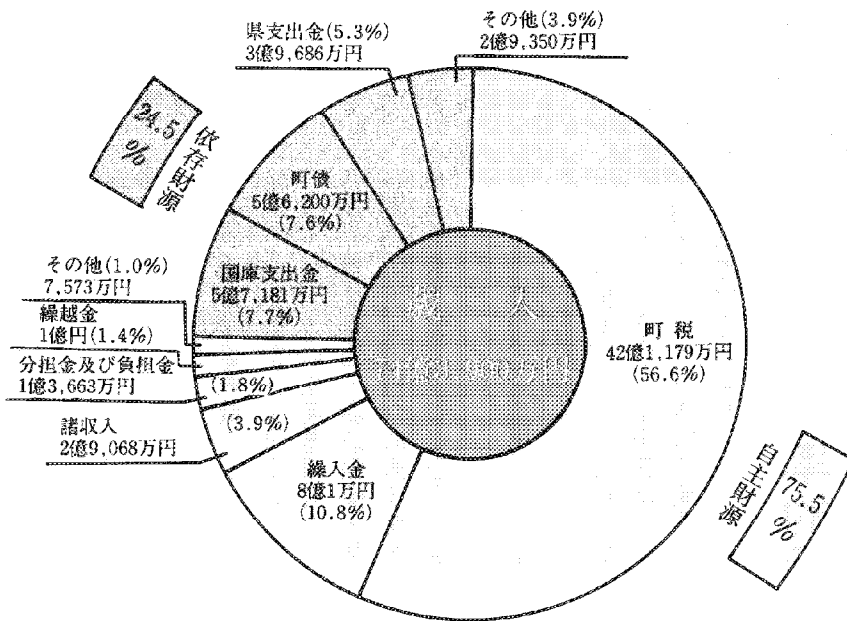
老人保健特別会計では、町負担分の4,000万円余りの繰入金を含め、前年に比べ4.9%の増となっています。また、農業共済事業特別会計では前年に比べ2.7%減となっていますが、これは職員の給与を一般会計へ移管したためです。

下水道事業特別会計は、国の

公共下水道推進策に併せ、積極的に事業促進を図るため、前年度に比べ21.2%の大幅な増となりました。

最後に下水道事業会計ですが、将来を見通した安定給水のための第一次拡張計画の初年度として、5千トンPCタンクを建設することなどから、資本的収支で前年度に比べて2倍以上の大幅増となりました。

一般会計歳入



一般会計歳入

新設中学校建設・坂崎保育園の改築など大型事業を単年度で実施するため、町税などの歳入を積極的に見積って予算の編成を行いました。

町税全体では、前年度に比べ9.8%の増となっています。このなかで大きな割合を占める個人町民税・固定資産税は、ある程度の額が見込めますが、法人町民税については主要企業の業績回復にかかっており、慎重な見積りを行いました。

以上のとおり非常に厳しい状況で、今後予定される財源は極めて少なく、年度途中の追加補正は制限せざるを得なくなるかと考えられます。

町税の内訳

・町民税	18億5,029万円	(6.3%)
・固定資産税	18億4,725万円	(14.4%)
・軽自動車税	2,498万円	(4.7%)
・たばこ消費税	1億1,300万円	(3.9%)
・電気税	1億7,100万円	(5.6%)
・特別土地保有税	2,425万円	(7.7%)
・都市計画税	1億8,101万円	(11.0%)

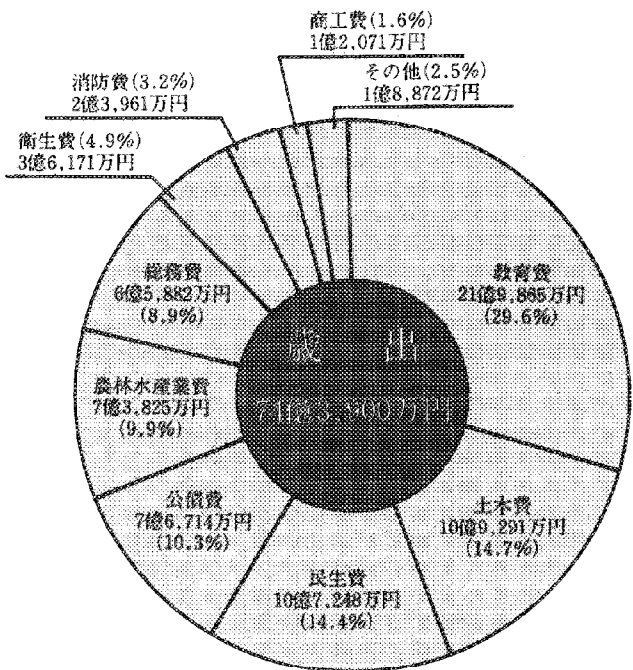
※千円単位は、四捨五入。()内は、前年度当初予算伸率。



総額 106 億

63年度当初

▶ 一般会計歳出 ◀



一般会計歳出

教育費は新設中学校建設、民生費は坂崎保育園改築が主な理由で、前年に比べそれぞれ42・8%と29・6%の大幅な増額となっています。このため投資的経費は、前年に比べ25・1%もの増加となりました。

公債費が、前年に比べ30%近い大幅増となっていますが、これは借入条件により、1億3,000万円余りの臨時増があるためで、一時的傾向のもので、

会計別予算額

会計名	予算額	前年度比伸率(%)	
一般会計	74億3,900万円	15.9	
特別会計	土地取得会計	1億405万円	△16.2
	国民健康保険会計	9億7,013万円	1.1
	老人保健会計	7億9,403万円	4.9
	農業共済会計	1億381万円	△2.7
	下水道会計	4億678万円	21.2
水道事業計	収益的収支	4億431万円	2.1
	資本的収支	4億562万円	247.7
合計	106億7,836万円	20.0	

用語の説明

●自主財源
市町村が自主的に収入できる財源のことで、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入などがこれにあたります。自主財源の割合が高い方が、財政運営の自主性が高くなりますから望ましいといえます。

●依存財源
自主財源に対する区分で、その額と内容の決定が国や県の意志によって行われるものをいいます。国(県)支出金、地方譲与税、地方交付税、町債、各種交付金がこれにあたります。

●公債費
国や県などから借り入れたお金(町債)の返済にあてるものです。63年度末の町債残高見込は52億5,946万円です。町民一人当たり約18万円となります。これらは将来にわたって計画的に返済されます。

タウン「こうた」をめざし 1日健康の町を宣言

健康の町宣言

健康は、心ゆたかで活力に満ち充実した生活を営むための、最も重要な基盤をなす町民共通の願いであります。

私たちは、スポーツに親しみ、心身を鍛え、健康なまちづくりにつとめ、心のふれあう健康で住みよい「ふるさと こうた」の実現をめざします。

ここに、全町民の総意総力を結集して、力強く目標達成にまい進することを宣言します。

昭和63年4月1日

幸田町

宣言の趣旨

心身の健康を保ち増進することとは、すべての町民のみなさんの願いであり、町政を進めるうえでの基本です。

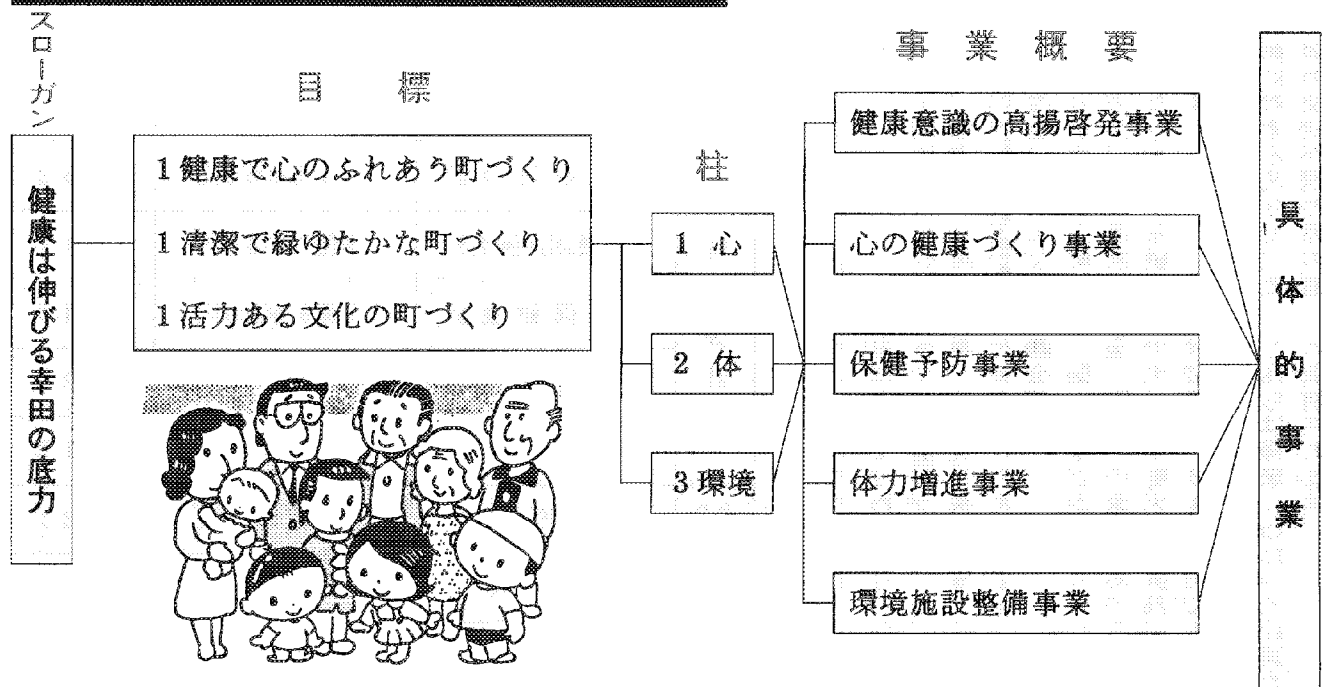
私たちのまち幸田町は自然環境に恵まれ、幾多の先人たちの

幸田町は、4月1日に「健康の町」を宣言しました。これは、健康なまちづくりを進めるために行ったもので、宣言のため昨年4月に幸田町健康の町宣言推進準備委員会を設け、宣言の内容・推進方法などについて慎重に審議を重ねてまいりました。その結果、宣言文・推進体系・事業内容・一般公募によるスローガンなどが決まり、3月議会の議決を得て4月1日に宣言を行ったものです。

英知とたゆまぬ努力により、著実な発展を続けてまいりました。しかし近年、急速な人口の高齢化、家族構造の変化、生活環境の多様化などにより、病気の構造も急激に変化し、健康づくりに対する関心要望は非常に大きくなっています。

こうしたなかで、みなさんの健康を確保していくためには、生活環境を整備し、保健福祉・文化活動など各部門が一体となり、お子さんからお年寄りまで一貫した健康増進と管理体制を確立することが最も重要です。「健康の町」宣言により、すべてのみなさんに健康に対する意識を高め、健康づくり事業への自発的参加を得て、心身ともに健康なまちづくりにまい進しようとするものです。

「健康の町」推進体系





イキイキ 4月

本年度の主な新規事業

本年度は、みなさんに健康意識を高めていただくことを重点に、次のとおり新規事業を行います。

- 宣言塔の設置
 - 健康力レンダーの作成配布
- 保健事業の日程、健康を守るための注意事項が書かれたカレンダーを、4月に配布します。

● ポスターの作成

健康づくりポスターを作成し、町内各所に掲示します。

● 広報紙による啓発

● 健康の町宣言推進大会

著名人の健康に関する講演などを行います。

● 作文・標語・ポスター募集

小中学生を対象に健康に関する作文・標語・ポスターを募集し、優秀作品の表彰と発表を行います。

● 夜間検診の実施

毎年6月から7月にかけて行う住民検診のうち、1回を夜間に行います。

● 毎月無料健康相談所開設

保健センターで、毎月1回成人者を対象に相談所を開設します。

● 節目検診の実施

成人病の発生が多い40歳代を重点に、人間ドックを実施します。

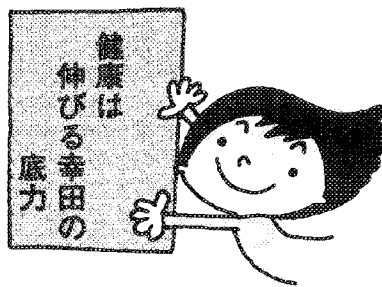
● 地域での老人健康教育

各地域で、お年寄りに対する健康教育の機会を設けていきます。

その他、従来の保健事業もさらに充実させ、またスポーツ行事・文化行事なども健康なまちづくりのための事業として、活発にしていきます。

スローガン

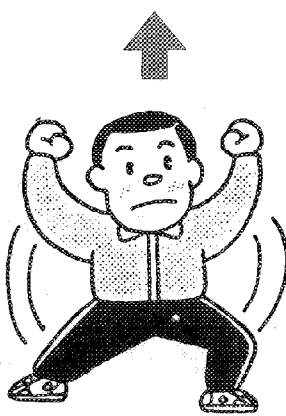
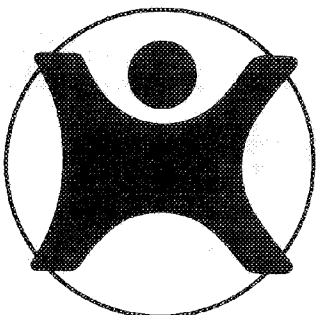
56点の応募作品の中から、健康の町宣言推進準備委員会で慎重な審査の結果、野場の伊澤秀美さんの作品が、健康の町推進スローガンに決まりました。



健康は
伸びる幸田の
底力

シンボルマーク

16点の応募作品の中から、推進準備委員会で町職員の作品が採用され、これを原案として修正を加え、決定しました。幸田のKを形どった人物が、健康で活力ある町づくりに向け



て、力強うがんばっている状況を示しています。人物の体の緑色は清潔で緑豊かな町を、頭の赤色は太陽を表現し、明るく心ふれあう町を表現しています。



◇粗大ごみ収集日程◇

収集日	学区	地区	収集場所 (搬出は、当日の9時までに)
4月12日(火)	坂崎	長久保田坂	●長嶺集荷所 ●久保田神社前 ●坂崎公民館 ●7番組コミュニティホーム ●8番組コミュニティホーム
4月13日(水)	幸田	高力大草	●高力第一集積所 ●神山団地駐車場 ●炉端焼杉駐車場西 ●鈴木板金東 ●前田不燃物置場横 ●豊田工機寮前 ●幸田小学校東町有地
4月14日(木)	幸田	新田鷺田	●新田老人憩の家前 ●東部秋葉神社前 ●三保田 ●鷺田公民館 ●秀寿司東空地 ●鷺田集会所前
4月15日(金)	中央	岩堀積落	●永見商店南 ●岩崎事務所西 ●西脇橋南 ●農協本店南 ●山下建具店東 ●積落グラウンド北
4月18日(月)	荻谷	幸田荻谷三	●幸田福祉会館前 ●坂口商店前 ●公民館広場 ●給食センター北 ●近藤明氏宅前 ●農協荻谷支店前 ●ダイヤテキスタイル東門空地
4月19日(火)	深溝	里海市場逆	●曲松遊園地 ●深溝児童館前 ●岩瀬一夫氏宅前 ●加藤富二氏宅前 ●海谷公民館 ●深溝保育園南 ●市場公民館 ●農村センター前
4月20日(水)	豊坂	六栗野永	●六栗団地 ●八幡神社前 ●六栗整理組合前 ●石荒公園 ●東部集会所前 ●中部集会所前 ●南部集会所前 ●老人憩の家前
4月21日(木)	豊坂	桐山須美上六栗	●桐山集荷場前 ●須美公民館広場 ●長久寺西

●春の大掃除の期間
4月1日～4月30日

●生垣の枝切りをしましょう。
大掃除で出たごみは、各自

※廃乾電池
粗大ごみステーションに置いて専用容器へ入れてください。

春です。長い冬が終わり、さわやかな季節がやってきました。私たちの身の回りも大掃除をして、気持ちのよい環境をつくってみてはいかがでしょうか。

●各家庭で、次のことに気をつけて大掃除を行ってください。
●家屋内だけでなく外の清掃もしましょう。
●家庭の排水路をきれいにしましょう。

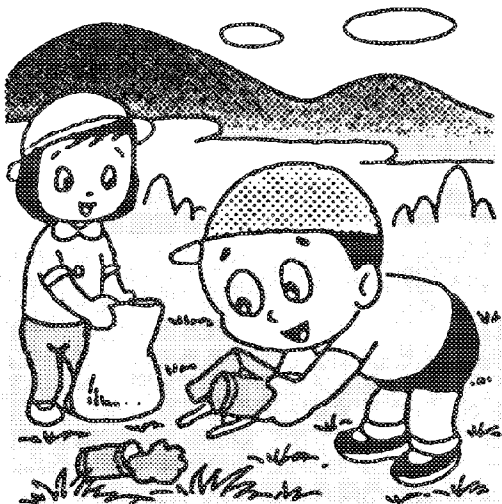
※粗大ごみとして扱うもの
電気器具類、自転車、いす、マットレス、ふとん、たんす、トタン、鉄くず(粗大なもの)

春です。大掃除で
気持ちのよい環境づくりを

で指定の場所へ出してください。
なお、大きなごみは、次の日程で粗大ごみの収集を行いますので出してください。

私たちの町は、私たちの手できれいに

▶ 町民総参加クリーン運動にご参加を ◀



この運動は、昨年9月に第1回を実施し、みなさんのご協力により大きな成果をあげることができました。今年も、下記のとおり運動を行いますので、こぞって参加しましょう。

とき 4月17日(日) 午前8時～10時

※雨天の場合は4月24日(日)

一部の区によっては、実施日が変わります。
地域 町内全域 重点個所は国県道、主要町道沿線及び公共施設用地内

内容 家庭にあるビニール袋などを使用し、指定地域内の空き缶、空きびんを収集
※収集を終った袋は、各区長指定の場所へ出して下さい。

確定申告が間違っていたら

確定申告書を提出した後で、計算違いなど申告内容に間違いがあることに気付いたり、うっかりして確定申告書の提出を忘れていた方はいませんか。もう一度確認をしてください。

申告内容に間違いがあるときは、それを訂正することができません。また、確定申告をしなればならないのに申告書の提出を忘れていたときは、ただちに確定申告をしてください。

そこで、確定申告が間違っていたときの訂正の仕方などについて説明しましょう。

▽税金を多く申告していたら

確定申告書を提出した後、計算違いなどで税金を多く申告していたことに気付いたときは、正しい金額にするために、次のとおり「更正の請求」をすることが出来ます。

① 手続きは？
 税務署へ「更正の請求書」を提出する。

② いつまでに？
 申告期限から1年以内に。

(昭和62年分の確定申告については昭和64年3月15日まで)

▽申告した税金が少なかつたことに気付いたときは

確定申告をした後、申告した税金が少なかつたことに気付いたときは、正しい金額にするための「修正申告書」を提出していただくこととなります。

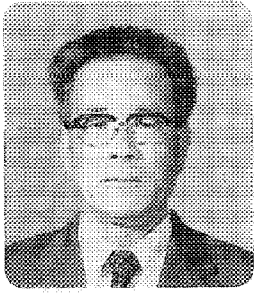
この申告には、不足の税額のほか、納期限の翌日から納付した日までの期間の延滞税がかかりますので、なるべく早く自主的に提出する方が有利です。

また、税務署の調査を受けた後で修正申告をしたり更正を受けたりしますと、不足の税額と延滞税のほか、さらに加算税がかかることにもなります。

※問合先 岡崎税務署
 ☎22-6511

監査委員に 杉浦 栄氏

□ 3月26日付で就任 □



監査委員 杉浦 栄氏

このたび、幸田町監査委員を拝命することになり、その職責の重大さを痛感し、改めて身のひきしまる思いでございます。

監査委員制度の目的は、地方自治における公正と効率を確保すること、ひいては町の事務事

業の執行が効率的、合理的に行われることをめざすものと承知しております。

私はもとより微力ではありませんが、町民の皆様方の温いご指導とご鞭撻を糧といたしまして、初心にかえってその任期を全うしたいと考えております。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

幸田長嶺地区工業

団地開発決まる

県企業庁は、3月10日に長嶺地区に工業団地を開発することを決定しました。

開発面積は、山林を中心に約30・1㊦で、周辺緑地・法面などを除いた工業用地は、約17・5㊦です。

本年度の初めには用地買収を完了し、来年度には工事を着手して、65年度には工事が完成する予定です。

第4番目の工業団地として、他の工業団地と同じく本町の活性化と財政基盤の確立に、大きく寄与することが期待されます。



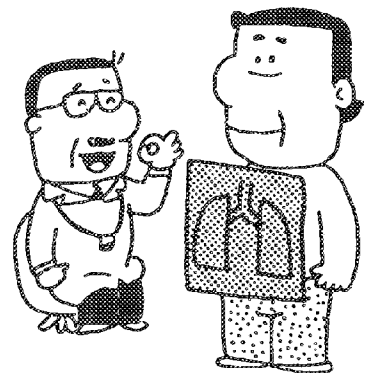
位置図

こんなときは必ず14日以内に届出を

	こんなとき	手続きに必要なもの
国保にはいるとき	●他の市区町村から転入してきたとき。	印かん、他市区町村の転出証明書。
	●職場の健康保険をやめたとき。	印かん、職場の健康保険をやめた証明書。
	●職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき。	印かん、被扶養者になれない理由の証明書。
	●子供が生まれたとき。	印かん、保険証、母子手帳。
	●生活保護を受けなくなったとき。	印かん、保護廃止通知書。
国保をやめるとき	●他の村区町村に転出するとき。	印かん、保険証。
	●職場の健康保険にはいったとき。	印かん、国保と職場の健康保険の両方の保険証（後者が未交付のときは加入したことを証明するもの）。
	●職場の健康保険の被扶養者になったとき。	
	●国保の被保険者が死亡したとき。	印かん、保険証。
	●生活保護を受けるようになったとき。	印かん、保険証、保護開始決定通知書。
その他	●退職者医療制度の対象になったとき。	印かん、保険証、年金証書。
	●市区町村内で住所が変わったとき。	
	●世帯主の氏名が変わったとき。	印かん、保険証。
	●世帯を分けたり、いっしょにしたとき。	
	●保険証をなくしたとき（あるいは汚れて使えなくなったとき）。	印かん、本人であることを証明するもの（使えなくなった保険証）。

国民健康保険の異動届は必ず14日以内に

就職して社会保険に変わった
り、会社を退職したときなどは、
必ず14日以内に国民健康保険の
異動届を役場住民課へ提出して
ください。
届出が遅れると、保険診療が
受けられなかったり、保険税を
保険に加入した月までさかのぼっ
て納めていただくかなければなり
ませんのでご注意ください。
問合先
役場住民課国保年金係



春の緑化推進運動

緑化に対する理解を深め、明
るいまちづくりを推進するため、
4月1日から5月31日まで県下
一斉に春の緑化推進運動が展開
されます。
本町においても、次の行事を
予定しています。

●緑化木の無償配布

とき 4月16日(土)

午前10時から(先着順)

ところ 1、役場玄関前

2、幸田駅前広場

配布本数 270本

配布木種類 サツキ・ツバキ他
※原則として一人1本

本数に限りがありますので
お早めにお越しください。

●緑の羽根募金運動

地域・職場・学校・公共施設
などの緑化を図り、緑化環境の
向上を図るため、「緑の羽根募
金運動」を行います。
各地区・学校・職場・街頭に
おいて募金運動を行いますので
ご協力をお願いします。

※昨年の募金額
50万9,188円

昨年の募金は、学校・各地域
公共施設などの緑化に使わせて
いただきました。



63年度婦人会役員

昭和63年度の婦人会役員が、
4月1日付で次のとおり決まり
ましたので紹介します。

(敬称略)

役職名	氏名	学区
会長	稲吉 昌子	(深溝)
副会長	山本 康代	(中央)
会計	八田百合子	(荻谷)
副会計	鈴木千恵子	(幸田)
書記	山田 雅子	(坂崎)
郡会長	広野嘉代子	(豊坂)



★CAMERA★REPORT

カメラ・レポート

★身近なでき事や、話題を
企画課・情報係まで

保育園お別れ会

卒園プレゼントありがとう

3月末の卒園を前に、各保育園でお別れ会が開かれました。

長い間遊んでくれたお兄さんお姉さんに感謝を込めて、年中児、年少児からたくさんのプレゼントが贈られました。

(写真は幸田保育園 3/23)

小学校卒業式

6年間の思い出を胸に

3月19日(土)、各小学校で卒業式が行われました。

今年、町内の小学校を卒業したのは479人。

子供たちは、6年間の思い出と希望を胸に秘め、巣立っていきました。

(写真は荻谷小学校)



豊坂小交通安全感謝会

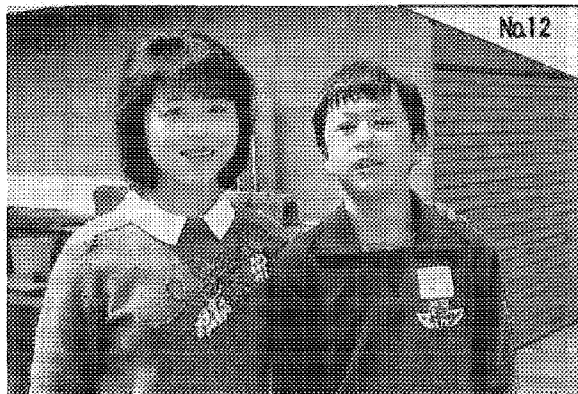
ぼくたち、わたしたちを守ってくれてありがとう

3月17日(木)、豊坂小学校で交通安全感謝会が行われました。

これは、この1年間交通安全に尽くされた巡査、交通指導員、PTA役員に感謝するため行われたもので、子供たちから感謝の気持ちを込めて、首飾りが贈られました。



お母さん大好き



豊坂小学校5年 大和 正幸

カチャ、カチャ、カチャ。
あつ、お母さんが帰ってきた。車の音ですぐわかる。

「ただいま。」
一口中働いた後でも元気に帰ってくる。
いつも、「いそがしい、いそがしい。」と言っているお母さんは、ふたんは、やさしいけど、時々そうでない時もある。

ぼくが、
「今日ね、学校でね。」
と話しかけると、「すすへん、
「ふうん、ふうん。」
ちゃんと聞いてるよ。」と返事をしてくれる。

「今、何て言った。」とお母さんに聞くと、

「知らん、聞いたらんかった。」
と言ったことがある。そういう時、すぐおこれてくる。けれど、お父さんがいないぼくにとって、お母さんが、一番大切だ。

お母さんは、仕事、せんたく、料理、自動車を使って遠くへ行く事、家庭の事、まだまだたくさんのお母さんの事を全部やってくれている。考えてみると、大変だなあと思う。

そこで、おぜんをふいたり、せんたくばさみを取るぐらいの事ならぼくにもできることなので、できるだけ手伝うことにしている。そんな事でも、お母さんは、

「わあ、ありがとう。すごく助かるわ。」
というように、とても喜んでくれるから、ぼくもうれしくなってくる。

これからも少しぐらいお母さんが何かを忘れたりしても、ぼくがおこつてはいけないうちかと思う。逆に、感謝しなければいけないと思う。やさしくない時がまんじょう。お母さんは、ぼく達のために、一生けんめいがんばってくれているのだから、これからも、お母さんには、いつも明るいぼくの家の太陽でいてほしい。

※お母さん大好きは、今回をもって終わらせていただきます。

地名の由来 その十二

桐山

むかし切山と書かれた地で、キリは開墾の意味があります。開墾の古い用語にハリ(墾)、シバ(新発)、カイト(開土)、カイショ(開所)、シンキリ(新切)などがあります。

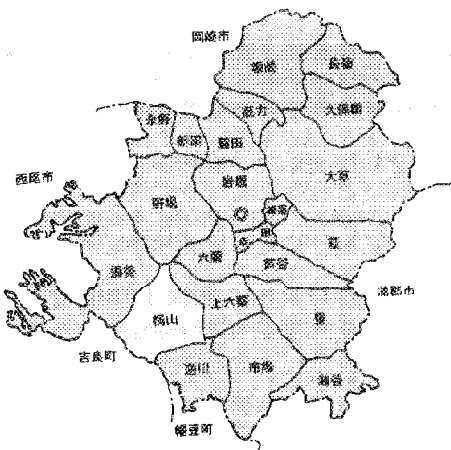
切山は山すそを開いた村という意味で、その土地を最初に開拓した人たちをシバキリと呼んでいる例は各所にあります。

また、桐山の中で仲坪、広坪の地名が現存しますが、豊臣秀吉が検地を行う以前は、三六〇歩(坪)を一坪と呼んでいました。そのため坪は耕地の代名詞として用いられ、仲坪は中央の耕地、広坪は広い耕地という意味ではないかと思われまます。

(幸田町史から抜粋)

幸田町全図

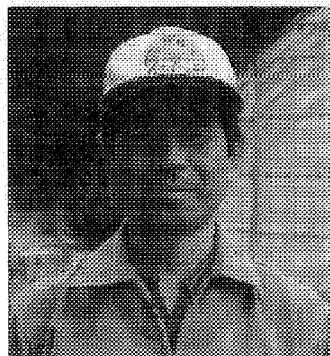
◎役場



スポット ライト

No.36

農業経営士に水野良雄
さん、青年農業士に鴨
下真澄さんが仲間入り



須美の水野良雄さんが農業経営士に、大草の鴨下真澄さんが青年農業士に仲間入りしました。これで町内の農業経営士は11名、青年農業士は10名となりました。農業経営士は地域の新しい農業の指導者として、また青年農業士は、明日の農業を担う地域農業の推進者として、県が定めたものです。

水野さんは46歳。現在水田0・4畝、たけのこ0・3畝、温州みかん1畝、アンコール0・13畝、柿1・6畝を経営しています。経営の主体は筆柿で、品質のよい筆柿づくりのリーダー

の一人として活躍しています。

筆柿は幸田町の特産物で、西は関西方面、東は東北地方にまで出荷しており、現在は生産量と需要のバランスがまあまあとれており、価格も比較的安定しているとのこと。

「先行きが不透明な農産物の中で、筆柿のこの状態はしばらく続くと思います。今後の課題は、いかに消費を拡大していくかですね。」と語る水野さん。

今後は、うまい筆柿づくりと共にアンコールなどのハウス栽培にも力を入れていく予定で、「これからの時代は、量は少なくてもよいから、うまいもの、品質のよいものを作っていきたいとだめですね。」と語っていました。

鴨下さんは28歳。昨年11月に結婚したばかりの新婚さんで、ビニールハウス0・7畝で、父親と共にいちごづくりに励んで



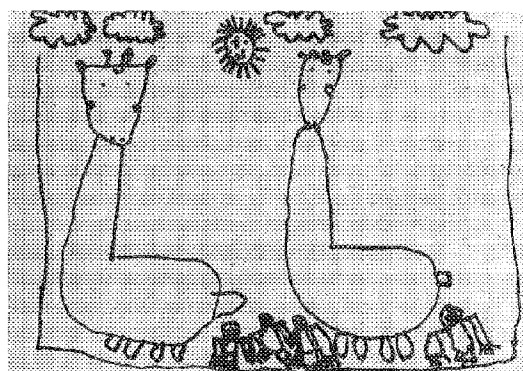
います。

鴨下さんは大学の半ばまでは、サラリーマンになろうと考えていたそうです。しかし、就職の時期を前にして、自分は農家の長男であり、途中で脱サラをして後を継ぐのなら、初めからやりがいのあることをと決心し、いちごづくりを始めて5年目になります。

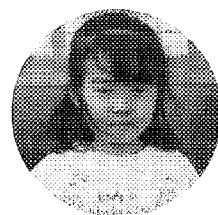
今真剣に取り組んでいるのは、品質がよく傷みの少ない品種への転換だそうです。

「将来の作型の検討により、年間の安定した出荷と、省力化により経営の安定化を図ってきたいですね。先行き非常に厳しい状況にあります。消費者のみなさんに喜んでもらえるいちごづくりに、精一杯がんばりたいと思います。」と語っていました。

水野さん、鴨下さんの今後の活躍が期待されます。

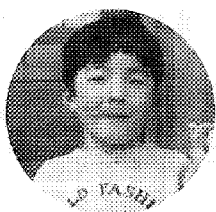


先生から
雪の降った朝、うさぎさんがゆきだるまをつくりました。——自分で考えたお話を楽しい絵にすることができました。

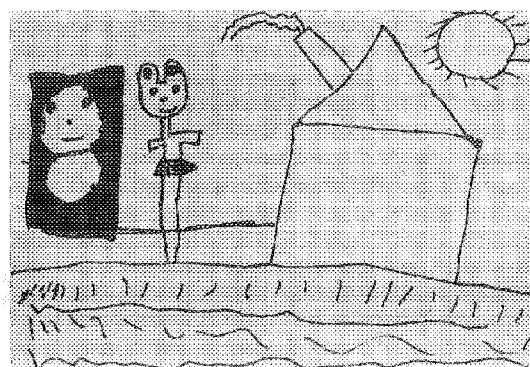


いよいよ ちかちゃん (5歳)

なつめ ひろまさくん (5歳)



先生から
みんなで動物園にお別れ遠足に行った時の絵です。せいたかのっぼのきりんさんが、とてもすてきに描きました。



ち
画
伯
登
場
つ
子

栗園
六育
上保

お知らせ

飼えなくなった犬の引取り

4月4日(月) 午前10時までに印鑑を持って
18日(月) 保健課へお越しください。
野犬などで困っている方は
引取り日の2、3日前に連絡
してください。

4月の神経芽細胞腫検査

昭和62年10月生まれの乳児を対象に、神経芽細胞腫検査を行います。

4か月検診で配布した“ろ紙”に尿を湿らせて、岡崎保健所へ必ず郵送してください。

教育委員会

家庭婦人軟式テニス教室生徒募集

と き 5月12日(木)から毎週木曜日(10回)
午前9時半～11時半
ところ 中央運動場テニスコート
定員 30名(参加者多数の場合抽選とします)
対象者 家庭婦人 初級(初心者)
参加料 2,000円
申込期限 4月30日(土)
申込先 幸田町教育委員会

軟式テニスナイター教室生徒募集

と き 5月8日(日)から毎週日曜日(10回)
午後7時～9時
ところ 中央運動場テニスコート
定員 30名(参加者多数の場合抽選とします)
対象者 幸田町在住、在勤の男女
参加料 2,000円
申込期限 4月30日(土)
申込先 幸田町教育委員会

農地法申請の締切日変更

農地の売買、または転用には農地法に基づき幸田町農業委員会への申請が必要です。

今までこの締切日は毎日15日でしたが、4月から毎月10日となりますので、お間違いのないようお願いします。

農地転用に関するお問合せは、役場産業課内農業委員会事務局まで。

危険物取扱者試験

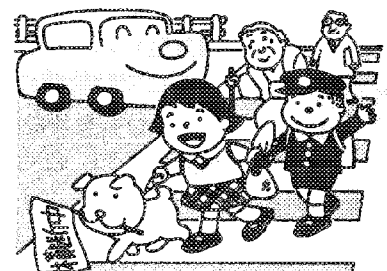
試験日 5月22日(日)
試験の種類 乙種第4類 丙種
願書受付 4月8日(金)～4月27日(水)
消防試験研究センター
愛知県支部(郵送または持参)
なお、試験案内書及び受験願書は、
幸田町消防本部でお渡します。
試験会場 名古屋電気通信工学院

消防設備点検資格者
再講習(免状取得者義務講習)

受講日 5月31日(火)、6月1日(水) 第1種
6月2日(木)、3日(金) 第2種
講習会場 愛知県産業貿易館 西館 大会議場
受講対象者 第1種または第2種消防設備点検
資格者免状の交付を受けた日から、
4年6か月以上5年を経過する日ま
での期間に該当する者。
第2回目の再講習を受ける者にあっ
ては、免状の交付を受けた日から9
年6か月以上10年を経過する日ま
での期間に該当する者。
受付期間 4月11日(月)～21日(木)(持参か郵送)
受付場所 財愛知県消防設備安全協会事務局
問合先 上記事務局 ☎052-962-0707
※なお、案内書及び受講申請書は、幸田町消防
本部でお渡します。

交通ルールを確認し
マナーを守ろう

4月6日
～15日 春の全国交通安全運動



お知らせ

今月の納税と料金納付

- ~~固定資産税~~ ~~都市計画税~~ ~~第1~~ 期分
 - 軽自動車税 全 期 分
 - 国民年金保険料 4 月 分
 - 保 育 料 4 月 分
- ※納期限 4月30日(土)

総務課

行政相談

と き 4月20日(木) 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員 谷川嘉明氏 自宅☎62-3490

幸田町犯罪状況

2月	侵入盗	車両関係盗	その他	計
件数	3	12	4	19

駐在所の名称変更

4月1日から、高力駐在所を坂崎駐在所に名称を変更します。

住民課

心配ごと相談

と き 毎週水曜日 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員
 4月6日 岩瀬千鶴子氏 渡辺 一雄氏
 13日 稲吉 信夫氏 久光スミ子氏
 20日 大須賀 務氏 大河原ノブ氏
 27日 山本 忠一氏 粕谷 静子氏
 ※電話による相談もできます。
 ☎62-1111 (内線141)

寄 付

社会福祉協議会へ
 三浦八郎様 金20万円

ありがとうございます。

母子家庭相談

と き 毎週月、水曜日
 午前10時～午後5時
 受付 住民課
 相談員 愛知県母子相談員 長谷美代子氏

老人福祉センター行事

健康相談 毎週火、水、金曜日
 (担当 保健課)
 4月12日(火) 詩吟 心祖会
 15日(金) 民踊 陸会
 21日(木) 詩吟 剣詩舞友の会
 26日(火) 詩吟 吟城会・関心会
 28日(木) 民踊 花菱会

保健課

老人健康相談

と き 毎週火、木、金曜日
 午前10時～正午
 ところ 老人福祉センター
 担当医師 金山政敏先生
 内 容 検尿、血圧測定、診療、健康指導
 ※相談を受ける方は、健康手帳をお持ちください。
 ※曜日は都合により変更することがあります。
 ※対象者は、40歳以上です。

成人健康相談

4月から、毎月第4金曜日に保健センターで、健康相談(栄養も含む)を行います。
 4月の相談日程は、次のとおりです。
 と き 4月22日(金) 午後1時半～2時半受付
 ※お気軽にご利用ください。

健康教育講座

と き 4月22日(金) 午後1時半～3時
 ところ 老人福祉センター
 演 題 家庭でできる応急処置
 講 師 金山政敏先生

※お気軽にご参加ください。



問題行動

親として何ができるか

一般論としての見方ですが、中学生の問題行動で圧倒的に多いのは“一過性”のものです。しかし、親の気持ちからすると、なぜこんなことを？いつからそんな子になったの？などと近視眼的な態度で原因を追求しがちです。過去にさかのぼって、あれこれ子供の言動を取りざたしたり、親子関係について“あのとき、おまえはこうだったから”とか、過ぎたことの中に、問題行動の芽を見つけ出そうとする傾向があります。

ご両親の気持ちはよく分かります。しかし、こうした受けとめ方は、ややもすると、本格的な非行への“第二次原因”を生み出すことになりかねません。思春期という心身ともに不安定な時期に起きがちな一過性の“症状”を、いわば慢性化させてしまう危険があるからです。

■好結果を生まない“過去重点主義”

対処療法としてお勧めしたいのは、いま、親として何をしてあげられるのか、親子関係のどういう面を改めていけばいいのか——など、いまとこれからに重点をおいた考え方をしていたいただきたいことです。子供の最初の問題行動は、子供から親に対する一種の危険を知らせる信号であることが多く、家族や友人との人間関係などで苦しんでいるというサインを発しているのを見ていいのです。あくまでも前向きに、今後のことについて考える姿勢こそ有効であって、過去のことまで根掘り葉掘りといった“過去重視主義”は、多くの場合、好ましい結果を生むことは少ないと断言できます。

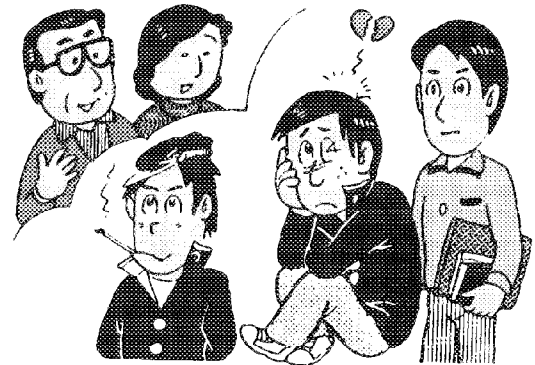
■ゆとりをもって子供の行動を見つめる

いまの時代、子供の問題行動を誘発する“原因”の多くは、家庭よりも社会にあるといえま

す。親のしつけ教育の範囲をはるかに超えたところで、現代の社会状況が子供たちに多くの影響を与えています。そこで大切になってくるのが、問題行動に親がどう対処するかです。

自分の中学生のころを一生懸命思い出しながら振り返ってみるなどして、まず心にゆとりをもって子供に接してください。何日かたつとケロッと忘れてしまうような一過性の問題行動を、決して深追いしないこと。問題をより複雑にし、子供の心を屈折させてしまう心配があるからです。

思春期というのは、心身ともに揺れ動きながら、傷つきながら自分なりの生き方を摸索する年齢です。より大きく成長するために、これまでの自分の殻を破ろうとして失敗することもあります。そして、また立ち上がって次の階段へ



チャレンジする——この繰り返しの過程の中で子供たちは成長を遂げていくのです。大きな視野の中で子供を見つめてほしいと思います。

■子供の成長とともに親も生まれ変わる

中学生の子供は、親の言うなりにならないからこそ、子育ての面白さ・楽しさがある——そう考えられる心のゆとりが欲しいものです。子供と付き合うということは、毎日が新しい発見であり、子供の成長と歩調を合わせて親も日々新しく生まれ変わっていく。これこそ教育、つまり“共育”ではないでしょうか。

岩佐 壽夫

家庭ケースワーク研究所 所長
東京都世田谷区教育委員会生活指導相談員

編集室

3月1日号掲載の児童手当の記事が、非常にわかりにくいという電話が、住民の方からありました。

むずかしい内容でも、できる限りわかりやすくを常に心がけて原稿を書いていくつもりですが、まだまだ努力が足りないようです。

毎年3月を迎えると花粉症が猛威を奮います。また今年も、例年にも増して花粉の量が多いとのこと。

毎年この時期を迎えると憂うつになります。そうです。私も花粉症なのです。

くしゃみの四連発「おっと」また原稿用紙の上に鼻水が落ちました。目もかゆくてかゆくて、この苦しみはなつた人でないとわかりませぬ。

この時期は、外へ取材に出るのがどうしてもおっくうになってしまいます。

注意力が散漫になり、つまらないミスを犯さないように気をつけなくては……。

(M)